

建築ノ絶好季!!!

材料ハ安ク、能率ノ上ル
頼シテ、請ケテ、樂ナ建物
ノタメニナル

△一戸十五坪以内ノ住宅本
年内十戸ニ限リ建築費三分
ノ二迄三ヶ年月賦金融

△家賃ト大差無キ掛金ニテ
三年間ニ自分ノ家トナル毎
月其家ノ東端シカラ三十六
分ノ一宛アナタノ物ニナツ
テ行クノデス

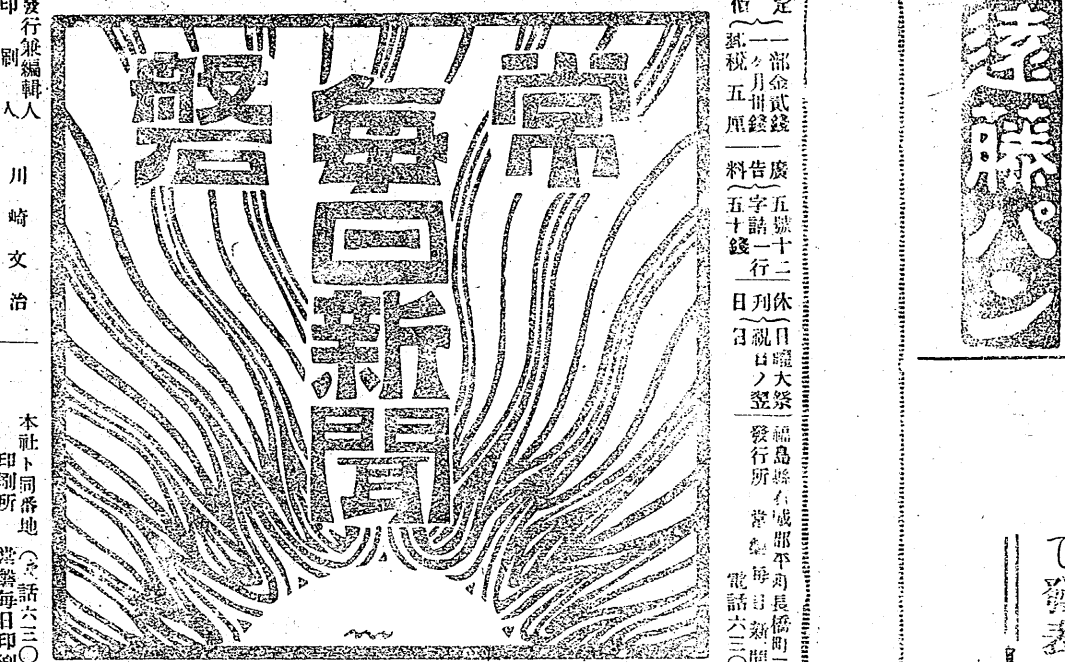
磐城株式會社

品質優良 長年精製

関内精米所

番〇六一五呼話電明橋長町中
マシタイ達配速早ズラハ拘ニ少多ハ文社御
スマ願シ試御ハ度非是

東京産出式斯
コトクニ特約販賣 有聲座降
遠藤ハシ



定一部金貳錢 廣五號十二休 日曜大祭 福島縣中郡平田長橋町三三
一ヶ月掛銀 告五字一 行刊日 祝日ノ翌 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番
料五十五錢 日刊 祝日ノ翌 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日八十月二

愈々天下に輝く舶來に勝る

和製のラヂオを以つて

郷土の新春を訪れて居ます

今や世界的マツタの最も新しい製品三球再震式無線電
話受信機サイモホンC型が各都市に申送も
なく山間僻地からもモレ来る様になりました。皆様に
高價なものよりも安價でよく聞ゆるマツタのラヂオを
御愛用の上楽しい笑聲を和して下さい

代價壹台は僅に金貳百圓也で附屬アンテナ共一
式附きます

常磐線平町四丁目十五番地
電話一八番 常磐電機
中村 佐治 助
電話一八番 常磐電機

大懸賞募集

果然人氣の中心は

三丁目平銀行横に集る!!

課題 今度三丁目角大原モスリン店跡へ
奇麗な店が開業いたします左記三題を解答
して奮つて御投票下さい(用紙はハカキ)
締切二月廿八日

- 一、何商賣の店が出来るか?
- 二、何月頃開店するの?
- 三、何店の分店なるか?

宛先は平町三丁目
大黒屋小間物店

宛に「ごしごし」御投票を願います
◎正解者多數の際は常磐毎日新
聞社員立會の上抽籤に依り左
の如き賞品を差上ります

賞品
一、一等會席膳五人前壹組
二、二等地球印家庭銅貳組
三、三等旅行用安全カミソリ三組
四、等船來ニッケル 臺附鏡五組
等外クラブはみかき一ヶ宛二百名

三月中常磐毎日新聞紙上に
て發表

小店員募集

労働者保護

常磐論壇

ご産業無視

(一)

労働者の保護は其自身當然
に産業の發達を無視するも
のだから、認想は支配階級
の間になか、根強い斯の
認想が基となつて労働者保
護に關する立法事業は過般
來の行政調査會でいろ、
歪められた。去年暮の新開
で報道された樞密院の工場
施行令精査委員會の評議の
模様を見ても右の點があり
、と看視される。之が急
須一日も緩うす可らざる勞

株式買買

諸株式の賣買に應じます
取引は迅速を第一とします
取扱は親切を旨とします
川添房次郎 當店に關係なし
株式現物賣買 「電略〇ト」
駒場四郎商店
平町田町六八

あん餅で
東北一...
鐵道省御用舖
花澤四良司菓子店

御定食

牛鳥なべ 味噌タレ有リ、
品 金壹圓五錢
畫食 7-
夕食 10-
晚食 12-
品 金貳圓

平町一丁目
電話六〇二番
カフエターラヒ

至急募集
見習子弟 十二歳より
十六歳まで
給仕小女 十四歳より
十八歳まで

副賞券

籤番 七三三〇
同一番號貳本
同一番號貳本

副賞品は純金製惠比壽大黒像
箱入高雅なるものに有之右の
福運番號御所持の御方は來る
三月四日(舊正月二十日)迄に
御申出被下度候右經過後は權
利喪失の事と御思召被下度候
大正十五年二月七日(舊正月五日)
四丁目 **聯合賣出事務所**

働立法の事實上の障礙だと
すれば我々は線言ながらそ
の無用の論辯を其の方に向
けずには居れない。政府立
案の最初の原案が労働者に
加へんごした程度の保護は
諸外國に於ける實例に比し
て殆んど言ふに足らぬもの
たるを先づ我々は念頭に人
れておくを必要とする。而
してこの程度の保護を與ふ
ることすらが眞に我國の産
業に實現の障礙を與ふるも
のなりや否や之をよく我々
は聞きたゞして見たい研究
の結果肯定的の答案が出た
として産業の受くる障
碍の程度と労働から其の保
護を奪ふことに因て生ずべ

き國家の損害とを比較して
孰れかより多く忍ぶを得る
やも我々に取ては未決の大
問題だ、之等の點について
支配階級は我々に十分明瞭
な答辯が出来たらうか、勞
働者保護の結果は直に企業
家の立場を困難にするとい
ふ之は少くとも一時は企業
家の立場を現在よりもわる
くすると云ふ意味に解して
承認が出来ぬ。然らば問題
は從來の企業家の立場は勞
資の關係に於て本来正當視
せらるべきものなりしか如
何といふに轉ずる

(つづく)

石城の銀行會社は 漸次堅實の域に 放漫な配當を避け

極力積立金の増加に努力

其筋最近の調査に係る大正十四年未現在石城郡内各銀行會社の状況を聞くに法人數百十八之れが總資本金千七百四十八萬二千二百九十九圓内拂込済み額七百七十九萬二千七百十三圓にして前年末に比し法人數に於て八、資本金に於て二百二十五萬六千六百圓、拂込済みに於て七十三萬七千七百五十圓を何れも増加したるも利益金は六十一萬一千七百七十一圓で前年に比し六萬四千五百九十圓を減じ從

配當金

は三十七萬七千六百二十九圓で前年に比之亦四萬三千四百二十二圓の減少を來したるは昨今の時節柄蓋し當然の結果と見るべく而して前記利益金の減少したるに拘らず

積立金

は百四十九萬四千四十四圓の巨額に達し前年に比し實に十四萬四千二百十八圓の激増を示してゐるは各銀行會社とも目前の放漫なる配當を避けて將來に備ふべく漸次堅實の域に入りつつある證左にして地方

經濟界

の爲眞に喜ぶべき現象である、尙前記資本金その他増徴の主なるものは共榮商會、山崎合名

平署管内の 營業稅減る

不景氣の打撃

平稅務署では營業稅の申告に怠慢の無いやう宣傳に努めた結果管内千八百の納稅者中小町のみで三百六十一部部に於て七百二十名に達し前年の申告成績よりも三百名多く目下基本調査資料との對照判定中であるが販賣業者は現下の不景氣の打撃を受け郡内を通じて三千元以下少額營業は賣上高の減少から失格及び廢業者を續出し従つて新規納稅者の如きは極めて少く昨年の稅額七萬八千圓に較べて五六

で泉村に於ける此種の花弁は地方農家絶好の副業として今後益々向上發展するものと觀られてゐる

婦人農事講習

郡内各村に

石城郡農會主催婦人農事講習會は廿五日より三日間泉

大敷網に迄利權屋の手

縣當局も持て餘す

石城郡江名濱及小名濱町の漁業組合では昨年いづれも同一地點に大敷網布設方を出願したが縣では競願に對しいづれに許可を與へる事も出来ないで兩組合の妥協を勧告するところあり兩組合でもこの旨を承諾して共同出願する事となつたがこれを聞いた利權屋連三名が兩組合の出願しない前に縣に出願したので又もや競願となり縣では先の豫定が狂つたのでいさゝか持てあまして居るがさきに石城郡豊間に大敷網を布設しようやく大資本漁業の緒につかんとする折柄この大敷網が許可される時は豊間大敷網に大影響があると豊間方面

損害三萬餘

好問村の火事は

既報石城郡好問村の火事は大字北好問字權現堂富崎祐市方ストロブの煙突より失火せるものにて焼失戸數十二戸、損害約三萬九千九百五十五圓であつて類焼者氏名左記の如くである

- 富崎祐市、小川勝彌、小川長治、渡邊クニ、鈴木直吉、大平菊太郎、徳田タミ、高木セイ、猪狩正清、佐久間春雄、佐藤利三、小川昆治

福神券所持者 平町

四丁目の福の神抽籤當り籤に接觸しない様にする事従つて患者の使用した手拭洗面器衣類等は使はぬ事日常生活の上にも夜更しや薄暗い所で本を讀んだりして、目の抵抗力を弱らす様な事をする本病のみならず多くの眼病に犯され易いからして之等の攝生を同時に行ふ事が必要であります

草花を栽培

有利な副業

篤農家志賀澤之助氏を有する石城郡泉村に於ては頃來農家の副業として温床利用の花弁栽培を試みその成績見るべきものあり花弁栽培終了後直に其温床を利用して半促成の蔬菜類を栽培し得る等一舉兩得の收穫あるの



家庭庭欄

トラホームの豫防と手當

トラホームは傳染力の非常に強い病氣であります。それので先づ豫防としては患者

千圓の減少は免れまいと見られてゐる

春の履物

鼻緒太目の

足ざりも軽くなる春先きの履物には白木の兩列や、フエルト草履が好かれますが今春は一般に鼻緒が太目で無地ものがよい様です、冬向の黒塗、臺は、殆んど姿を消して、極く小さくつばりした、兩列型に濃い

新橋色

のビロード鼻緒をつけたの等、二圓五六十錢當りから、疊表の良いのになると七八圓迄です

無殘の轍死

覺悟の自殺か

十七日午前六時頃石城郡内郷村字高坂地内磐城炭坑専用貨物機關車の進行を目がけて飛込み無殘の轍死を遂げた二十六七歳の洋服姿の青年死體を發見平署の七海巡査部長が出張檢視したが何れの者とも判明せず所持してゐた赤革トランクの中に女の寫眞及び兩親にあて一通の遺書があり失戀の結果らしく平署で身許調査中

平町大火の二十一年忌

本日は平町大火の廿一年目に相當するので平消防組に

募集

文藝其他投稿を募集します

ては火の用心の宣傳ピラ一萬枚を全町に撒布し火防督勵を行つた

新趣向

もなさうです、暫らく忘れられてゐたキルク草履が、近頃ちよいと目に付きます、何時の時代にも變化のないのは子供下駄と、男下駄です、殊に近年靴を履かない人はない位になつた爲でもありませうが粹な草履を履いた江戸姿はみかけなくなりま

平町人事

出生

△仲間町八川村清義氏三女アイ子 △六間町一六船員會川島吉氏(三) △兵庫縣神戶市山崎千代(二)

婚姻

△六間町一六船員會川島吉氏(三) △兵庫縣神戶市山崎千代(二)